

第7期（令和2年度）事業報告書

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

特定非営利活動法人わたりグリーンベルトプロジェクト

1. 活動のまとめ

5年計画で始まった海岸防潮林の植樹は令和元年度で完了、令和2年度は育樹活動を実施するにあたり植栽木生育状況調査を4～6月で行ない、針葉樹が約97%、広葉樹が約70%の生育率を確認出来たが、ごく一部を除いて、生育状況は決して良いとは言えない。町民参加の育樹会も新型コロナウイルス感染拡大を受けて計画することが出来なかった。亘理町からの業務委託事業は継続、残存林4.5haと管理道路約3Kmを実施した。

※ 新規盛土の町有林の植樹が完了して節目としてパンフレットを発行。ご支援、ご協力を頂いた方へ報告することが出来た。

令和2年度に「みやぎ海岸防災林・森林づくり協議会」が発足、（事務局・宮城県水産林政部森林整備課）本年度は新規盛土の間伐、枝払いなどを検討。連携して維持管理を実施して行きたい。

活動資金の財源である、企業向けボランティアツアーは、新型コロナウイルス感染拡大を受けて計画が全て中止、持続化給付金の申請とセフティーネットを活用して事業の運営を行った。

「苗木の里親」制度については、県内外におけるイベント等での協力者募集、及び生長した苗木のを受取り植樹を行った。また、同制度の今後の方向性について検討した結果、制度継続を基本としつつも、これからは鉢替えや植栽時期に関する直接の案内は行わないこととした。

小学校の総合学習では、荒浜小学校が抜けて、亘理町1校、山元町2校を対象として、出前授業や屋外での植樹体験活動等を実施した。海岸林の再生活動を通して、地元“わたり”への愛着を育みながら、子どもたちが自然環境や生命のつながりへの理解をより深められるような、当団体ならではの事業を今後も展開していく予定。

震災後高齢者のコミュニティの場として活動を始めたロシナンテスの「おらほの畑」を4年前に引継ぎ活動を行っていたが、新型コロナウイルス感染拡大にて安全を優先に考慮することと、経費の節減するために惜しまれつつも5月に中止宣告を行った。

第9回目となった「熱気球フェスティバル」は、『子どもゆめ基金』の助成金は採択されたものの新型コロナウイルス感染拡大を受け中止する事にした。

遊休農地を活用した農作物の栽培は好評の「生落花生」を主に栽培と販売を行い財源として収支の管理を行い、昨年より約1.7倍の増産をすることが出来た。テレビ局2社の放映が大きな宣伝効果であった。煎り落花生を含む他の作物は経費の負担が多すぎるためボランティアとして活動、栽培と販売を実施している。

2. 運営に関する事項

1) 総会の開催 令和2年7月7日(総会指定日)

2) 理事会の開催

第1回: 令和2年6月13日 議題: 各活動の報告と進め方、総会準備、みなし総会

第2回: 令和2年9月26日 議題: 各活動の報告と進め方、熱気球フェスティバル開催

第3回: 令和3年1月23日 議題: 各活動の報告と進め方、

3) 外部研修等

・森づくり事業のための研修

・ワークショップ参加

※コロナウイルス感染拡大で未計画

4) 県助成金

10月7日 宮城県「みやぎ地域復興支援助成金」第1回中間検査 2名

2月16日 宮城県「みやぎ地域復興支援助成金」第2回中間検査 2名

5) 講演

7月7日 東北学院大学教養学部地域構想学科
同学科2学年対象「地域構想論」ゲストティーチャー資料提供 2名

2月12日 みやぎ地域復興助成金 座談会 2名

3月4日 東京海上日動火災保険株式会社 2名

東日本大震災10年「未来へつなぐ防災・減災」オンラインフォーラム

6) 出展、広報活動

・コロナウイルス感染拡大で計画未

7) メディア

9月28日 ミヤギテレビ「OH!バンデス:落花生」生放送 8名

10月10日 東北放送「サタデーウォッチング」落花生 10/1収録 5名

2月1日 NHK ラジオ 「ゴジだっちゃ！」テーマ落花生 1名

8) 運営体制

<職員> 常勤2名、非常勤12名(内8名 苗木育成従事)

<ボランティア> 中止 ツーリズム

① 森づくり : 町内外の有志による植樹 中止 1名

② 普及啓発 : 企業ボランティア等(育樹、下草刈作業中心) 中止 1名

③ 担い手育成 : 小学校での総合学習(数字は植樹体験参加人数) 14名

④ 仲間づくり : 地域菜園「おらほの畑」 中止 1名

⑤ 地域づくり : 熱気球フェスティバル「空を見上げて in 互理」 中止 2名

3. 特定非営利活動に係る事業（従業者数及び参加者数については、延べ人数を記載）

事業名	事業内容	期間	実施場所	従業者数 (スタッフ数)	受益対象範囲 及び参加人数
①森づくり	(1) <u>海岸林再生</u>				
	a. 生育調査 ・巡視調査 3回/週 ・まとめ 7,8月	4～8月	町有林	1名	
	b. 補植 ・里親の苗クロマツ 約60本	9～3月	町有林	12名	
	c. 育樹会 ・コロナウイルス感染拡大で計画未		町有林		
	b. ボランティアツアー ・コロナウイルス感染拡大で未計画 3件の計画があったが中止	通年	町有林	1名	
	c. 小学校の総合学習による植樹 ・山下第一小4年	通年	町有林		19名
	・山下第二小4年（磯浜） 林野庁主導	8月16日 11月2日	町有林 国有林	4名 8名	17名+林野庁 約20名
	植樹場所一山元町内防潮林	通年	国有林		19名
	d. 苗木育成（海岸林植栽用） 鉢替え、草取り、灌水	未着手	町有林	2名	
	e. 残存海岸林の維持管理事業 下草刈り、外来種駆除	7～3月	植樹地 残存林	約57名	
	f. 植樹地巡視	通年	海岸林	(実数24)	
	(2) <u>沿岸部緑化</u>				
	a. 防災公園緑化事業 ※亘理町と協議中				
b. 苗木育成（イグネ植栽用） 樹種：クロマツ、ヤブツバキ					
c. 遊休農地活用 ＜農作物栽培＞ ボランティア作業 煎り用落花生、里芋など多数 ＜落花生事業＞ 出荷：(生)約900Kg 売上：(生)1,200千円	通年 通年				
②普及啓発	<u>ボランティアツーリズム</u> 海岸林再生活動(植樹等) 被災地視察(主に山元町) 研修・ワークショップ等 ・コロナウイルス感染拡大で中止	通年	亘理町 +山元町	1名	0名 (参加 0社) (実施 0回)

③担い手育成	<u>小学校での総合学習</u> 対象：亘理町1校、山元町2校 内容：出前授業、種まき、 鉢替え、植樹体験	通年	各学校 事務所 町有林	28名	長瀬小 82名 山一小 19名 山二小17x3名
④仲間づくり	<u>地域菜園「おらほの畑」</u> 対象：被災高齢者 26名(実数) 内容：農作業、苗木づくり、 総合学習活動補助 等 ・コロナウイルス感染拡大で中止	通年	事務所 その他	1名	
⑤地域づくり	<u>熱気球フェスティバル</u> ・子どもゆめ基金採択が中止報告 ・コロナウイルス感染拡大で中止	計 画 10/3、4	長瀬小 体育館 跡地グラ ウンド	2名	